

LEDモジュール

MC-LED2-D-MG

(DC24V)





取扱説明書 保存用

お買い上げありがとうございます。ご使用前に必ずお読みください。
この説明書は取付工事が終わりましたら
製品をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

17年01月16

営業本部/東京都品川区西五反田1-13-5 : 03-3492-4460 最新の連絡先はホームページ <http://www.dnlighting.co.jp>をご確認ください。

安全上の注意

警告	
 <ul style="list-style-type: none"> ● 取付工事やLEDモジュール交換、清掃のときは、必ず電源を切ってください。直流電源装置の故障、感電の原因となります。 ● 万一、煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、感電、火災の原因となります。また、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。 	 <ul style="list-style-type: none"> ● LEDモジュールの分解、改造は絶対にしないでください。故障、落下、感電、火災の原因となります。
 <ul style="list-style-type: none"> ● 取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。感電、火災、ケガの原因となります。 ● LEDモジュールの取り付けは、LEDモジュールの質量に耐えるところに取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。 	 <ul style="list-style-type: none"> ● LEDモジュールに内蔵されている電子部品には、絶対に触れないでください。感電の原因となります。 ● 紙や布や断熱材などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。故障、火災の原因となります。 ● LEDモジュールの隙間に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。 ● LEDモジュールを造営材などへ埋め込んで使用しないでください。放熱が悪くなり、故障、火災の原因となります。 ● 適合直流電源装置（別売）以外は使用しないでください。LEDモジュールの破損、発煙、点灯回路損傷の原因となります。 (適合直流電源装置：ELD2416P、ELD2425HD、ELD2430、ELD2435HFD、ELD2475H、ELD24150H、ELD24240H)
注意	
<ul style="list-style-type: none"> ● 屋外では使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。 ● 風呂場など湿気や水気のあるところでは使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。 ● 床、什器等の清掃の際は、LEDモジュールに水や薬品がつかないように注意してください。故障、感電、火災の原因となることがあります。 ● 振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。故障、落下によるケガ、火災の原因となることがあります。 ● 引火する危険性の雰囲気（ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなど）で使用しないでください。火災、爆発の原因となることがあります。 ● 腐食性雰囲気のあるところでは使用しないでください。故障、落下の原因となることがあります。 ● 粉塵の多いところでは使用しないでください。火災の原因となることがあります。 ● 暖房機器、火気などの上や近接したところでは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。 ● LEDモジュールを被照射面に近接した位置に取り付けしないでください。被照射面の変色や変質、火災の原因となることがあります。 ● LEDモジュール取付時は、マグネット受け金具（別売）やMCサドルを用いて確実に取り付けてください。LEDモジュール落下によるケガの原因となることがあります。 ● 可燃性造営材に取り付ける場合にはLEDモジュールとの間隔をとってください。火災の原因となることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 誤って落下させたLEDモジュールは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。 ● 点灯しているLEDモジュールを長時間直視するのはおやめください。目を痛めたり、目に悪影響を及ぼすおそれがあります。 ● MCサドルを造営材へ取り付けの際は、一直線上に精度良く取り付けてください。MCサドルとLEDモジュールの嵌合が甘くなり、LEDモジュール落下の原因となることがあります。 ● 濡れた手でコネクタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。 ● 過度な荷重をかけないでください。故障、落下の原因となることがあります。 ● LEDモジュールの温度上昇は収納部の容積やLEDモジュールと周囲の造営材との距離に影響されますので、放熱には十分注意してください。放熱が悪いと、故障、火災の原因となることがあります。 ● LEDモジュールに塗料などを塗らないでください。故障、破損、感電、火災の原因となることがあります。 ● 点灯中や消灯後しばらくは、LEDモジュールが熱いので絶対に手や肌などを触れないでください。ヤケドの原因となることがあります。 ● 取付穴をあけないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。 ● 磁石を使用してLEDモジュールを天井や高所に取り付けしないでください。落下によるケガ、故障の原因となることがあります。

ご使用上の注意

<ul style="list-style-type: none"> ● 周囲温度は5℃～35℃の範囲で使用してください。LEDモジュールの短寿命、不点灯、チラツキの原因となることがあります。 ● 点灯および消灯直後にLEDモジュールからの熱による金属の膨張収縮で、きしみ音が発生する場合がありますが、安全上に問題ありません。 ● 清掃する際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使用しないでください。水または中性洗剤を湿らした柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。 ● 近くで赤外線リモコン機器を使用しないでください。リモコン機器が正常に動作しないことがあります。リモコンの受信部には、LEDモジュールの光が入らないよう配慮してください。 ● LEDモジュールを並列に取り付ける場合は、LEDモジュール1台分の間隔以上離してください。熱干渉により光束が落ちたり、LEDモジュールの短寿命の原因となることがあります。 ● 電源波形に歪みや変動があるときはチラツキを生じる場合があります。 ● LED素子にはバラツキがあるため、同一形式商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。 ● ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。雑音が入るときはLEDモジュールから1m以上離して使用してください。 ● 通電したままLEDモジュールを脱着しないでください。直流電源装置、LEDモジュール故障の原因となることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 被照射物の染料や顔料の特性によって、LEDの可視光により退色や変色する場合があります。 ● 交換の際はLEDモジュールごと交換してください。LED素子単体では交換できませんのでご注意ください。 ● LED素子は、経時的に光色、明るさのバラツキが発生する場合があります。ご了承ください。 ● LEDモジュールの自重や磁石の磁力によるソリを防ぐよう、マグネット受け金具（別売）やMCサドルを配置してください。 ● MC-LED2-1003以上の長さのLEDモジュールは自重によるソリを防ぐよう、MCサドルを中央付近にも配置してください。 ● 什器等の絶縁性能試験を実施する際は、LEDモジュールを必ず取り外しておこなってください。LEDモジュールが故障します。 ● MCサドルはマグネット部には取り付けられません。マグネットのない位置でMCサドルを取り付けてください。 ● 磁石に磁気カードやメモリ等の電子記憶媒体などを近づけないでください。磁気の影響により、記録内容が消去されるおそれがあります。 ● 磁石と磁石、または磁石と鉄片などの磁性体の間には、非常に強い吸引力が働きます。運搬や取り付けの際に、手指や体の一部を挟まれないようご注意ください。 ● 調光する際は、指定の調光用直流電源装置と調光器を必ず使用してください。 ● 磁石をパソコンやディスプレイ、時計などの磁気の影響を受けやすい電子機器に近づけないでください。磁気の影響により、故障の原因となることがあります。
---	--

保守・点検

<ul style="list-style-type: none"> ● 照明器具および関連部品（直流電源装置、ランプ、モジュール含む）には寿命があります。 ● 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。 ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C 8105-1解説による) ※LED光源は寿命がきても、暗くなりますが点灯が続きます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。 ● 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(弊社のホームページまたは製品カタログに掲載) ● 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。 ● 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。
--	--

定格 入力電圧 DC24V

(仕様と定格は予告なく変更することがあります。)

形式	全長 L(mm)	A (mm) 裏面参照	LED モジュール 入力電力 (W)	本体質量 (kg)	直流電源装置（別売）およびLEDモジュール入力電力の最大使用可能W数							
					ELD2416P 14Wまで※2	ELD2425HD 20Wまで※2	ELD2430 24Wまで※2	ELD2435HFD 28Wまで※2	ELD2475H 52Wまで※2	ELD24150H 105W(90W)まで※2、※3	ELD24240H 168W(144W)まで※2、※3	
MC-LED2-103□□D-MG	103	10	1.6	0.05	○	○	○	○	○	○	○	
MC-LED2-303□□D-MG	303	80	5.6	0.09	○	○	○	○	○	○	○	
MC-LED2-503□□D-MG	503	120	9.6	0.13	○	○	○	○	○	○	○	
MC-LED2-853□□D-MG	853	120	16.0	0.19	○	○	○	○	○	○	○	
MC-LED2-1003□□D-MG	1003	120	18.4	0.22	○	○	○	○	○	○	○	
MC-LED2-1153□□D-MG	1153	120	20.7	0.25	○	○	○	○	○	○	○	
MC-LED2-1253□□D-MG	1253	120	23.1	0.27	○	○	○	○	○	○	○	
MC-LED2-1503□□D-MG	1503	120	27.1	0.31	○	○	○	○	○	○	○	

※1 □□は色記号 (L24、L28、L30はLED電球色、WWはLED温白色、WはLED白色、NはLED昼白色)

※2 最大使用可能W数はLEDモジュール入力電力を使用し、組み合わせたときの値です。

※3 直流電源装置は周囲温度5℃～40℃の範囲で使用してください。ただし、直流電源装置ELD24150H、ELD24240Hを天井裏など40℃近傍で使用する場合は()内の電力Wまでで使用してください。

※4 LEDモジュール長は、全長L-3mmとなります。

取付方法

1.本体の取り付け

MCサドル(付属)での取り付け

- 付属の **MC サドル** を取付ねじ (別途必要) で造営材へ確実に取り付けてください。
- 本体の横溝に MC サドルのツメが引っかかるまで押し込んでください。
- ※1003 サイズ以上は中央部のたわみ防止のため、MC サドルを3ヶ使用してください。

直流電源装置と延長コードJKH間の延長コード

延長コードDKL (別売)

DKL200	DKL300
DKL400	DKL500
DKL1000	DKL2000
DKL3000	

※末尾数値はmm単位で電線の長さを表します。

注意] DKL2000、DKL3000はJKH3000と一緒に使用しないでください。

直流電源装置とLEDモジュール間の延長コード

延長コードJKH (別売)

JKH1500	JKH3000
---------	---------

※末尾数値はmm単位で電線の長さを表します。

直流電源装置とLEDモジュール間の延長コード

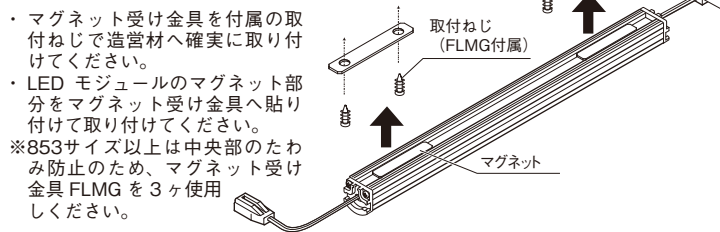
延長コードJKH (別売)

JKH1500	JKH3000
---------	---------

※末尾数値はmm単位で電線の長さを表します。

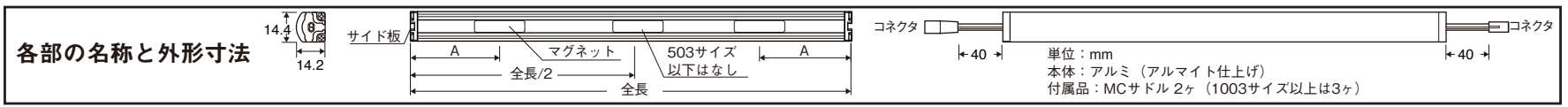
マグネット受け金具FLMG (別売)での取り付け

- マグネット受け金具を付属の取付ねじで造営材へ確実に取り付けてください。
- LED モジュールのマグネット部分をマグネット受け金具へ貼り付けて取り付けてください。
- ※853サイズ以上は中央部のたわみ防止のため、マグネット受け金具 FLMG を3ヶ使用してください。



マグネット受け金具FLMG (別売)

材質: 鉄 (ユニクロメッキ)
 本体入り数: 3ヶ
 付属品: サラねじ3.5×12mm 6ヶ



MCサドル (付属)
 造営材へ取り付けます

取付穴 (3.5×6.5mm 長穴)

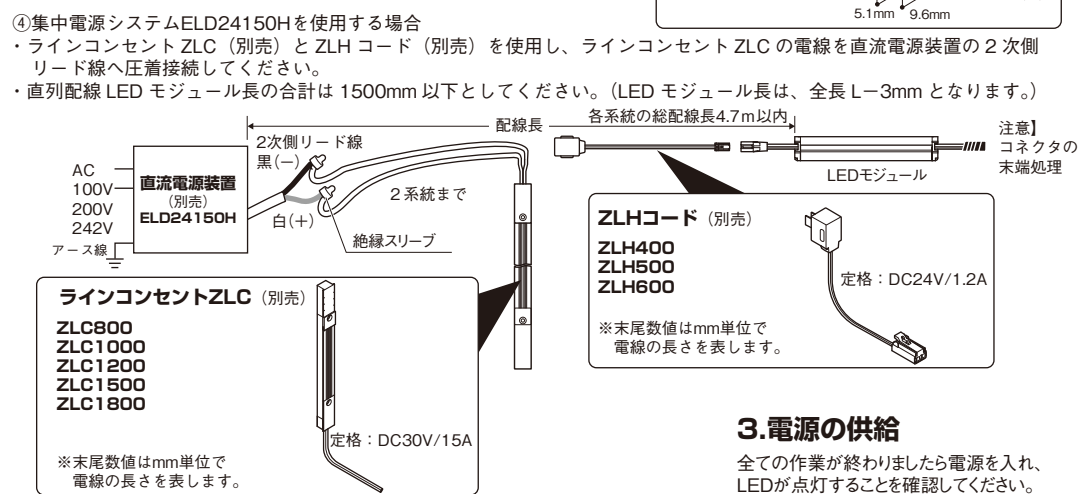
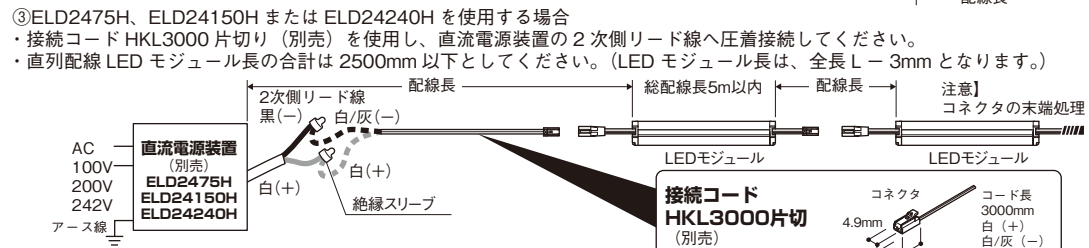
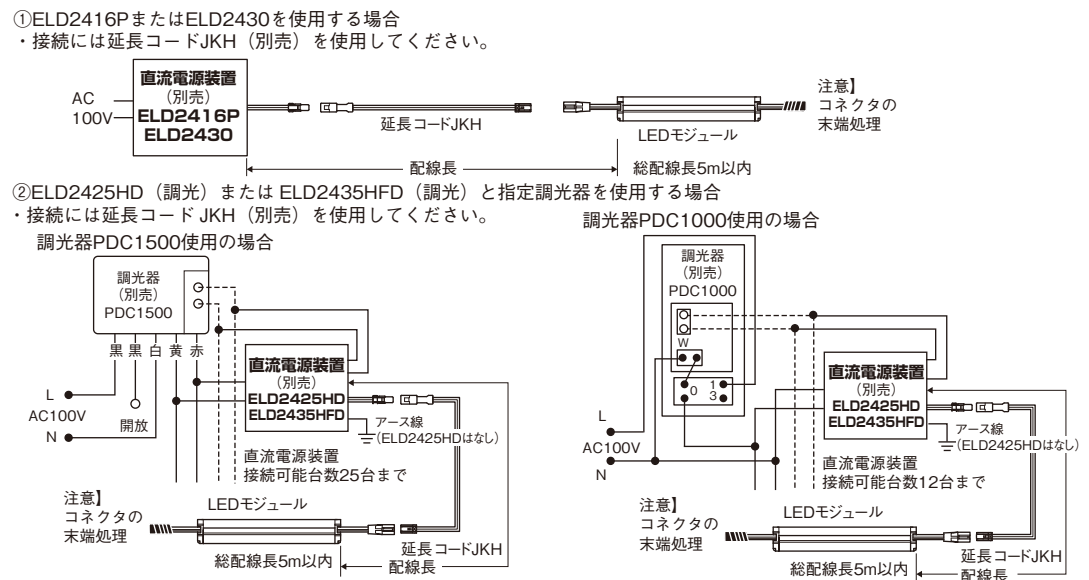
材質: ステンレス (PVC コーティング)

<取り付け方>
 ・本体の横溝にMCサドルのツメが引っかかるまで押し込む

<取り外し方>
 ・MCサドルとLEDモジュールの隙間へ精密マイナスドライバーなどを差し込んで押し広げ、MCサドルの端を支点にして、槌子の原理でLEDモジュールを押し出してください。

2.直流電源装置(別売)の接続

※必ず電源を切ってください。
 ※直流電源装置の取り扱いについては、各製品の取扱説明書をご覧ください。
 注意] LEDモジュール末端のコネクタは上から絶縁テープで巻く等の末端処理をおこなってください。



3.電源の供給

全ての作業が完了したら電源を入れ、LEDが点灯することを確認してください。